

教科名	理 科	科目名	物理（3年次）【4単位】	
授業形態	講義および実験			
選んでほしい生徒	物理学と日常生活や社会とのかかわりに興味・関心があり、深く学んでみたいと考えている生徒			
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的を持って観察実験を行い、物理学の基本的な概念や原理・法則、物理学の果たす役割を理解する。			
身に付けてほしい学力	1 観察実験をとおして、物理学的に探求する能力と態度を身に付ける。 2 物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 1 様々な運動 (物体の運動とつり合い/運動量力積/円運動と単振動/万有引力/気体分子の運動) 2 波動 (波の性質/音の性質) <b>【2学期】</b> 3 波動 (光の性質) 4 電気と磁気 (電界と電位/電流/電流と磁界/電磁誘導と電磁波) 5 原子・分子の世界 (電子と光) <b>【3学期】</b> 6 原子・分子の世界 (原子・原子核・素粒子)		<ul style="list-style-type: none"> <li>物体の運動とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を学習する。</li> <li>波動現象の観察、実験を通して基本的な性質について学習する。</li> <li>電気と磁気の基本的な性質と関連性について学習する。</li> <li>電子、原子および原子核について学習する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
	・物理学的な事物・現象に関心や探究心をもち、主体的に探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	・物理学的な事物・現象の中に問題を見いだし探究する過程を通して事象を科学的に考察し導き出した考えを的確に表現している。	・物理学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・物理学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。
上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、実験・観察のレポート及び課題等の提出物を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	1 興味・関心を持って授業に取り組むこと 2 演習を数多く行うので、粘り強く取り組むこと。 3 課題等も出るのできちんと家庭学習を行うこと			
教材費	補助教材 約900円 (実験ノート等)			
その他	特になし			